新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三一〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

日本晴

半歳の硝煙はらつて輝し初春の陽光
上海、南京に迎へるお正月

上海　【上海發國通特派員】夏から秋へ、秋から冬へ、約半歳を砲煙の裡に送つた江南の野にも輝しい初春の陽光が訪れて來た、抗日支那の犠牲となつた上海の廢墟から、又、南京城壁の崩れ跡から生き〳〵とした新生の呼吸が感ぜられる、過ぎし日の血なまぐさい新戰場にも今は只、日章旗が旭光を浴びてはためいてゐる

× ×

上海の聖戰開始以來、皇軍と共に硝煙の中をくゞつて來た上海の居留邦人達には事變下に迎へる初春の如何に感慨深い事であらう、閘北、浦東の兩方から晝となく夜となく敵迫撃砲に脅かされたのにも良く踏み留つた邦人達は、敵彈のため家は壞され家財は焼かれ正月と言へ晴着も無い者が多いが、彈丸の下をくゞつた記念の一帶を身に、居留民の生命財産を敢然、抗日魔の手から救つてくれた皇軍將兵への深い感謝の念と共に、お互ひの無事を心から祝して屠蘇の盃を酌み交すのである、今年は門松も無い、併し陸戰隊本部に近く鎭座する上海神社は上海の戰火一段落すると直ぐ陸戰隊の手で修理されて今は前と變らぬ神々しい神域となつて、忠勇の戰歿將士を思ひ皇國の長久を念じて此處に詣でる人は除夜とゝもにひきも切らぬ

× ×

閘北を警備する陸戰隊員、南市、浦東を守る陸軍將兵、揚子江、黄浦江の寒風の中に巖然皇威を輝してゐる海軍の勇士らも故國から送られた餅に故郷の春の香を思ひ出し、歡呼の旗の浪が瞼に浮んで來る、支那人街は舊正を祝ふのが當である、租界の外人連元旦よりもニユー・イヤー・イーヴを樂しむ、だがダニのやうな支那軍を追拂つて再び平和な上海の正月を迎へさせて呉れた皇軍に限りない感謝を捧げ乍ら老酒と三鞭酒の盃を擧げてゐるのが支那人と外人街なのだ

南京　【南京發國通特派員】上海から南京へ三百キロ到る處日章旗と皇軍將兵に埋められてゐる江浙平野は有史以來初めての日章旗の下に迎へる新春に蘇つてゐる、城壁高く旭日旗飜る南京の元旦を中山陵から眺める孫文はどんな感慨を胸に描いてゐる事だらう、抗日の本據だつた中央黨部にも、排日政策の策源地中山東路の國民政府にも、今は燦たる日章旗が高く輝いてゐる、南京攻略に奮戰した勇士らも敵の首都に迎へる元旦に、今は亡き戰友を思ひ乍らも、故國から送られた餅と罐詰の御馳走に嬉しい日本酒も一本ついて、去る日の激戰の手柄話に花咲かせつゝ樂しき戰勝の一刻を持てば、戰を避けて避難してゐた市民も今は大部分歸來して既に繁華街花牌路、中華路邊りの商店も開かれ、何時もの舊正を今年は繰上げて日本の兵隊さんと一緒にこの新正を迎へ南京明朗化を祝ふ聲が城内に滿ちてゐる

陣中の新年
海軍中將　長谷川清

皇紀二五九八年の新春を戰陣に迎へ黄浦江上遙かに東天を拜し、慶みて無窮の聖壽を壽ぎ奉り東亞の空に遍く大御稜威を祝福し奉る、顧れば一昨年十二月乏しきを以て職を第三艦隊司令長官の重任を拜し鋭意力を警備に竭し來つたのであつたが、長年に亘る國民政府の抗日工作は昨夏七月に至り果然蘆溝橋事件となつて表面化したのである、爾來我が艦隊は帝國の事件不擴大現地解決の方針に則り事態を中南支に波及せしめざらんが爲隱忍自重凡ゆる努力を重ねたるに拘らず支那側の不法なる挑戰は戰火を遂に江南に及ばしめたのであつた、當時第三艦隊は上海、青島の警備各地居留民の引揚げに異常の苦心を拂つたが、皇軍一度起つや海陸克く協心戮力、幾多の困難を排し殘敵を潰滅し堅壘を奪取し或ひは長驅空を偏いて敵の要衝を潰滅し或は風濤と闘ひては敵の交通を遮斷しつゝある、正義の前乃ち敵無く北支は早くも黄河を扼し中支既に首都を陥れて茲に有史以來の赫々たる戰果を收め頃日紫金山下に堂々南京入城の盛典を擧げたのである、今や東亞の空皇威靡かざるはなく北支、江南の民皇恩に服せざるはない、之素より上大元帥陛下の大御稜威によるところであつて眞に畏き極みである又之を一面より見れば誤まれる抗日容共に終始し毫末も四億の民の福祉を念慮に置く事なき國民政府に對し天が一大鐵槌を下したものと云へよう事變勃發以來我が將兵の善戰健闘もさる事乍ら皇國の朝野を擧げ老若を問はず、男女を論ぜずよく銃後の護りを完了し戰陣の將兵をして後顧の憂なからしめたのみならず、暑さにつけ寒さにつけ或は慰め或は勵まし常に温かき後援を寄せられたるに對しては衷心感謝するものである、殊に毎日幼ない人達の激勵狀や慰問品に接したのは涙ぐましい感激である、又事變の爲永年粒々辛苦の結果築き上げた地盤を放擲して引揚げの已むなきに至つた幾多の居留民諸氏に達しては寔に氣の毒であつて同情に堪へない

惟ふに大御稜威の下擧國一致以て敵首都を陥れ從來の國民政府をして最早事實上一地方軍閥と擇ぶなきに至らしめたのであるが、彼等が其過ちを覺らざる限り、又その非を改めざる限り膺懲の聖戰を依然繼續する必要があり、東洋永遠の平和確立の目的を達成するまでは斷乎兵を進めなければならないのであつて前途尚遼遠である、否、寧ろ今後こそ國民一般が一層堅忍不拔の大努力を要するものと信ずるのである、殊に列强の權益錯綜せる支那各地、就中國際關係複雜なる長江方面の作戰行動は甚だ難かしいのであつて我方は第三國の權益保護に對して日常萬全を計りつゝあるのであるが、時として分明ならざる爲半ば見誤りなどの爲錯誤を起したこともあるのは眞に遺憾であつた、今後は一層嚴戒して秋毫も之を冒す事なくして暴戻なる支那軍の掃滅を期してゐるのである、去る十月二十日、支那方面艦隊を編成せらるゝに當り、不肖之が司令長官［illegible］

新春を期し期待される協和運動の展望
滿洲帝國協和會中央本部長　于靜遠

一陽來復して茲に康德五年の新春を迎ふ、顧れば昨夏勃發した支那事變は世界史的轉回の重大事件として開展し、友邦の義軍は連戰連勝し全世界瞠目裡に東亞の新局と眞誠平和の基礎を登天する初日の如く確立しつゝある、友邦と共に仁愛道義顯揚の天命を奉ずる我が滿洲帝國建國達成も愈々緊切を加重し其推進工作たる協和會の使命は今や殊に重大化して來てゐるのである

請ふまでもなく協和運動は畏くも勅語を賜り、又關東軍司令官閣下より協和會の根本精神に關する聲明があり、これを奉じて關係各方面の支援と全會員の努力により着々發展して來たのであるが、しかし建國理想の宏遠なるを思へば未だ初期の活動といふべく協和運動を大成するには前途遼遠である、しかしながら今や建國達成のためにも、時局の急迫化に對處するためにも協和運動の擴大と徹底は刻々急を加へて來てゐるのである

康德五年度には更に軍官民の御協力を以て新展開を意圖し各部署夫々倍舊の誠意と意氣とを以て運動を進めんと期してゐるのである

昨年に引續く時局對處工作は今年において更に强化し、一層徹底して建國精神を更に涵養し民族協和、國民生活の向上を圖り、青年訓練を更に擴大充實して中堅青年を養成し堅實なる青少年運動を發達せしめんとしてゐるのである、分會組織も擴大强化すると共にその機能を益々發揮せしめて宣德達情の實を擧げることを努力すると共に安居樂業に資せんとするものである、尚弘報方面においては新規工作をなし又特殊地域においては排共運動を充實して啓蒙宣傳の躍進を期してゐる次第である、昨年末我が國は治外法權の撤廢と附屬地行政權の移讓を得て完全なる獨立國となり更にイタリーおよびスペイン國より獨立國家としての承認を承けて躍進目覺しいものがあるのであるが、今や支那事變の眞只中に際し東方道德を基本とする新局樹立は寸刻の餘裕なき必至全面的となつてゐる、この基礎を鞏固にし、この回天的大業を推進すべき協和會運動が急務となり切實性を加へて來てゐるのである［illegible］

年頭の辭
外務大臣　廣田弘毅

昭和の聖代第十三年を迎へ支那事變も第二年目に入つた戰局の擴大に伴ひ益々その意義は深刻となり、帝國の責任は愈よ重大を加へつゝあり、支那事變をめぐる外交關係は極めて複雜微妙なるものがあるが、對英關係については豫ねてから兩國關係の調整の必要が認められ、漸次親善强化の機運が醸成されつゝあつたが、支那事變の突發は遂に右話合を中絶するのやむなきに至らしめたのである、而して支那に於ては最も古きより多くの利權を有し、又政治的にも種々の因縁を有する英國が本事變につき深き關心を示し［illegible］

海軍が撃破せる敵機五百七十八
＝大本營海軍報道部發表＝

【東京國通】卅一日午後六時半大本營海軍報道部公表

（一）わが海軍封鎖部隊による支那沿岸の海上交通遮斷はいよ〳〵嚴重を加へ今や支那汽船は勿論ジャンクの往來も殆んど杜絶せりなほ最近第三國船舶の廣東＝香港間運航頻繁なると又第三國船舶が支那船に代り沿岸運航に從事するの傾向あるは注目を要する點なりとす

本作戰に從事中のわが艦艇は南北廣範圍に散在し、或は氷雪になやまされ、或は風浪と闘ひその辛苦想像に餘りあるものあり

二、揚子江においては水路案發作業を續行し、又わが陸軍の渡河作戰に協力中なり

三、わが海軍航空部隊は北支南支においては敵軍事施設ならびに運輸交通機關の潰滅を目標とし連日空襲を實施しつゝあり

又中支においては南京攻略後攻撃目標を奥地における敵空軍の撃滅に向け、その再起を阻止しつゝあり

十二月中に確實に撃破せる敵機の數は百廿三機（内譯＝撃墜四十九機、地上爆破七十四機）にしてその過半はソ聯製なりき

この間におけるわが海軍機の損害は三機に過ぎず

なほ事變發生以來わが海軍の撃破せる支那飛行機數左の通り（十二月卅日調）

撃墜　二五八
地上爆破　三二〇
計　五七八

氷を碎いて進む鐵舟（大黄河にて）

覺悟を新にせよ
朝鮮總督　南次郎

坤輿一轉、軍國多事の裡に新春を迎ふるに際り、彊内同胞と共に聖壽の無窮を祈り、皇運の隆昌を賀し奉る

隆暑の季に起つた支那事變は今や半歳を經て祁寒の節に及んだ

陸海萬里の異域に戈をとる皇軍將兵の辛苦、家郷に征士の武運を祈る人々の心情を想つて年頭特に感慨の切なるを覺ゆるのである

謂ふまでもなく戰ひは國家の不祥、人類の凶禍である、能ふべくは之を避けて國際の和調を偕にすることが人類の理想であり、同時にわが國民性に發する國風、國策であつて、日清、日露兩大役の動機も自衛および東亞全局の平和を擁護すべき眞に已むなき事情に出でたことは史の明證する處である、這回事變も亦此の例外にあらず、わが隱忍却つて支那黨軍の自恣兇逆を加へしむるに及び、東亞の禍根を斷つの大乘的計圖に基いて一撃彼の反省を促すの趣旨に外ならぬことは今更絮說の要を見ない、即ち近き將來は勿論、吾人子孫の時代に渉りても再び斯くの如き災禍を東亞民族の犠牲において繰返さしむるが如き原因を抜塞し、眞個、日滿支提携に依る東洋平和の根礎を定むるをもつて本旨とするのであつて、今次事變を聖戰と稱する所以繫つてこゝにあるを知らねばならぬ

此の天業恢弘の使命に蹶起せる皇軍は、世界環視裡にあつて克く隨時到處に本來の面目を發揮し、征戰半歳にして國都南京をはじめ南北の主要都城に頑敵を討ち斥け、政治的に經濟的に國民黨政府を窮窮せしめて勝敗の數早くも決し去つたことは上陛下の御稜威の下、内に全國民の鞏固なる結束と、外皇軍威武の齎す處として感激に堪へないのである

南京の陥落により蔣介石政權は完全に消失した、假令その殘骸に似たるもの存在することありとするも、夫れは單に一地方政權と化し去つた今日、吾人は支那における眞の政治的中心が既に治安略々定まれる北支の地域とわが國と俱にアジア興隆の理想を同くするその民衆とに在ることを知るのであるが、蔣一派が長江上流に逃竄しつゝも依然外力倚頼による抗日の意圖を改めず、平和建設の障碍たる匪賊的騷擾勢力として殘存する限り、事變は勿論終熄を告げたるものにあらずして、容易に戈を收むべからざるは言を俟たぬ、われ〳〵國民としては彼の常套的術策に欺かるゝを警め、功利をもつて危局に乘ぜんとする二、三列國の意圖を注意しつゝ、彌々擧國一致の國民的態勢を整へて聖戰の意義を完からしめねばならぬ

恰も歳中、イタリーの參加により强化されたる日獨伊防共陣營は滿洲、スペインその他數ヶ國の隱然たる支持を加へ、亞歐に跨る國際の新紐帶として赤化の破壞から世界文明の擁護に任ずるに至つたことは洵に會心の事とすべきであつて、蓋し平和建設に貢獻する處大なるを疑はないのである

斯くの如くわが帝國の國是的大經綸を行ふ時に當り、わが朝鮮においては同胞殆ど悉くが帝國の崇高なる使命とこれを貫くの實力とを認識し、具に赤誠を國家に捧げて皇民たるの名實を示し來つたことは眞に統治史上の劃期的事象にして、國家の幸慶たると同時に、同胞自らの福祉を招來する所以たるを思ふのである

施政二十七年、その實績は素より未だ完璧を稱し難く、施設の擴充に俟つべきもの猶ほ前程に山積するのである、然しながらこれ等は勿論國民としての意氣を同じうするに依てのみその實現を促し得るのであつて、輓近民衆の間に昂揚され來つた國民意識により更に內鮮一體の實を深化し、啄同時の趣をもつて物心の開拓に當つたならば施政の伸暢、民福の向上は蓋し招かずして來るであらう

事變の戰果から自ら展開さるべき東亞の新情勢に對して朝鮮の占むる地位と使命とはます〳〵重からざるを得ない

即ち日、滿、蒙、支にわたる道義的なる民族融和と平和新機構および經濟相助關係の結成に對してわが半島は多くの意味において一重心をなし他面この地位はまた半島民衆の生活に福祉を齎さずには已まぬ機運を提供するのである

靈內官民は宜しくこの機運に處して使命を辱めざる樣各人共に日本國民たるの矜持をもつて東洋安定の指導的立場を理解してアジア建設のために全幅の努力を傾倒せねばならぬ

戰勝の榮光に輝く年頭、更に事變の長期化と時局の機變とに對して覺悟を新にすると共に際り特に所思を披瀝する所以である

皆様の朝日座が放つ第二の巨弾!!絶對大衆番組今週も是非お揃で!三日より五日迄

全日本流行界を風靡する悲戀名曲の映畫化 レコードでおなじみの
妻恋道中
大城龍太郎 澤村國太郎 新進 喜代三 出演
日活京都獨占映畫化

日活多摩川總動員超特作 昭書監督水ヶ江龍一!!
日月と共に
山本礼三郎 黒田記代 小杉勇 中田弘二 島耕二 近松里子 主演
スタジオ裏に吹く純情哀話!日活多摩川撮影所を背景に現代劇俳優を總動員撮影の實際俳優の生活を描いて興味深き異色篇
朝日座

畏し前線に銃後に 各宮様方御奮勵

妃殿下は篤志看護婦として

【東京國通】大本營下に統帥府の兩翼として軍責に當らせ給ふ閑院、伏見陸海軍兩幕僚長宮殿下には榮ある皇軍を親しく御統監、赫々たる武勳を皇國に樹てさせ給ひ陣中に御奮戰の朝香中將宮殿下、伏見若宮、閑院若宮各殿下と御共に武運輝やく昭和十三年を迎へさせられた、尊き御身をもつて各皇族殿下の内に外に御奮勵遊ばさるゝは畏き極みである

△お元氣な閑院宮様と前線に御活躍の若宮様

閑院幕僚長宮殿下には御七十四歳の新春を迎へさせられ御健康彌々勝れさせ給ふ、大本營の御勤務は部下を勵まし勞はらせられつゝ御精勵の程は畏き極みで事變以來日曜さへも休ませ給はず、御日常を承るに殿下には毎日午前十時御出動、山なす書類を御覽あらせられ御多端な中に重大、緊急事項に關しては親しく御參内奏上御裁可を仰がせ給ふ、時には深夜にも及ばせられるが御殿におかせられては毎朝六時には御起床、直ちに御入浴、御庭を御散策の後内外の新聞に御目を通させ給ひ、又大本營からの書類は早朝から御殿に屆けさせられ、これを御處理遊ばされ夜も御同樣にて御寢みも常に深更に及ばれると承る、また北支に御奮戰中の若宮春仁王殿下には卅七歳を數へさせられるが、戰線からは御活躍の御模樣等御書翰や御寫眞にて御便り遊ばされ、殿下にも殊の外御滿悦にて御殿の御寫眞や御慰問の品々を時折送らせられ御激勵の御書面も送らせ給ふと承る、なほ若宮妃殿下には赤十字本社に成らせられ篤志看護婦として御活躍遊ばされる

△御一家を擧げて海の宮様の御精勵

伏見宮家には御一家を擧げて軍國非常の秋にあたらせ給ふが、海軍幕僚長宮殿下には御六十四歳、第一線の博義王殿下には御四十二歳の春を迎へさせられた、臣籍に御降下の華頂博信侯、伏見博英伯にも海軍將校として前線に奮戰して居られる、幕僚長宮殿下には午前六時に御起床、御運動のために御自ら箒を御手にお庭に立たせられ御掃除を遊ばされるを御日課とせられてゐると拜承するが、御好きなゴルフは事變以來一度も遊ばされず、午前 時から大本營に御出仕、日曜も歳末も御休み遊ばされなかつた、戰線に在はす若宮や御降下の方々からの御通信は殊の外に悦ばせられて激勵の御便りを遊ばし又御慰問品を送らせ給ふ等時局下の尊き御親子の情を床しく拜し奉る

又妃殿下には若宮妃殿下、華頂侯夫人、伏見伯夫人その他御親戚の夫人方と毎週月、金の兩日御殿に御集ひになり篤志看護婦として繃帶の御製作醫料の整理等にいそしませ給ひ、海の宮様の御殿は御一家を擧げて銃後國民に範を垂れさせ給ふのである

南京攻略に輝かしい武勳を樹てさせられた陸軍中將朝香宮鳩彦王殿下には御五十二歳の正月を硝煙の支那戰線に迎へさせられた

芝白金の御殿には千葉の步兵學校教導隊附に在はす陸軍步兵中尉若宮孚彦王殿下にも御歸殿になり、姫宮湛子女王殿下、御降下の海軍中尉音羽正彦侯にも集はせられ、年頭御父宮を始め奉り皇軍の武運長久を祈らせ給うた御由にて戰捷を祝はせ給ふ御慶びと共に芽出度き元旦であらせられた御殿には常に戰線の地圖等御用意遊ばされ、戰線の御父宮樣からは時折御手紙もあらせられ、御殿よりは妃宮樣の御心盡しの御慰問品を整へさせられ再々御送りになると承る毎日の新聞に拜し奉る殿下の御寫眞や御動靜の記事等は特に切拔かせられて御保存遊ばされるやに承るが、若宮妃宮樣方の御父宮樣を思はせ給ふ御心情に宮家職員等は恐懼感激申上げてゐる

宮内大臣謹話

【東京國通】昭和十三年の新春を迎ふるに當りまして謹で皇室の御近狀を申上げます 天皇陛下には、本年寶算三十八を迎へさせられ、天機愈よ麗はしく玉體いやが上にも御健かに渡らせられますことは國民の齊しく慶祝に堪へないところであります、陛下の御日常を拜しまするに眞に御多端に渉らせられ祭事を始めとして御政務、御軍務等殊の外繁きを重ねさせられ巨細に亘つて萬機を御親裁あらせられます、殊に支那事變勃發以來は葉山等への行幸も仰出されず時局漸く重大を加ふるに及んで愈よ聖斷を煩し奉ること多く早旦より深夜に至るまで時々を選ばず戰況を御聽取、種々御下問をも賜はる等その御精勵は側近者の唯恐懼感激致して居るところであります、先般第七十二回帝國議會開院式に於て優渥なる勅語を賜はりましたことは國民の感激深きところでありますが、其後北支及び内蒙方面に於て作戰中の陸軍將兵に勅語を賜はり、更に北支方面陸軍將兵に勅語を賜はり、更に北支方面軍司令長官、支那方面艦隊司令長官に對して勅語を賜はり「其ノ敵彈ニ斃レ病ニ仆レタル者ニ思ヒ及ヘハ惻愴殊ニ深シ」と宣はせられましたことは恐懼に堪へないところであります、その後時局の重大なるに鑑みさせ給ひ宮中に大本營を設置あらせられ或は會議に親臨の上重要事項を議せしめられ、或は幕僚長を召されて親しく軍狀を奏上せしめるなど御軍務愈よ御繁多に渡らせられるのであります 殊に遠く異境の天地に馳驅して祖國のため奮闘しつゝある將兵の上には御軫念あらせられ先頃來遠く武官を北支、中支に、武官外四名の侍從武官を北支、中支或は艦隊等に御差遣あらせられ一兵に至る迄有難き恩賜品の御沙汰がありました、なほ戰病死者に對しては畏くも祭粢料を御下賜あらせられるなど聖慮の深遠なる眞に感激の外はありません 皇后陛下におかせられましては夙に國母陛下として御坤徳をつまらせられ時局重大の折柄常に聖上御身邊のことは細大となく御心を注がせ給ふのみならず皇子殿下の御養育には一段と御心を傾けさせ給ふのであります 殊に今次事變に際しては深く御心を惱まし給ひ戰傷の將兵に義眼義肢を賜り、或は畏くも御手づから繃帶をお卷き遊ばされて御下賜あらせられ或は親しく陸海軍病院に行啓あらせられてこれ等の傷つける將兵を御慰問遊ばされたのであります、又陛下にはさきに出征並に應召の軍人遺族、家族に御懇ろなる御歌を賜り、且つ御下賜金をも御下賜あらせられましたが、その後更に戰病死者の英靈を弔ひ、その遺族を慰めさせ給ふ思召を以て、重ねて有難き御歌を御下賜あらせられ且つ御紋菓をも下賜あらせられましたことは畏しとも畏き極みであります 皇太后陛下におかせられては御機嫌益々麗はしく渡らせられ、恐れ多くも社會事業に常に御心を注がせられ、御憐憫の情を垂れさせ給ふのでありますが今回の事變に際しましては彼地に戰ふ將兵の上に御同情あらせられ御心こもれる御下賜品を賜はり、或は日本赤十字社に行啓あらせられて銃後の恤兵作業に奉仕する篤志看護婦其の他の勞苦を犒ひ給ふなど、數々の仁慈は誠に有難き極みであります 皇太子殿下には東宮假御所に於て御六歳の春を迎へさせられ、御身心共に極めて御立派に御發育あらせられ、早くも天津日嗣の皇子としての御叡智を拜し豐榮昇る旭日の如く氣高く拜し上げますことは、皇國の前途いよいよ鞏固なるを覺えしめ感激殊に深いものがあるのであります

義宮殿下を始め奉り、照宮、孝宮、順宮の三内親王殿下にも極めて御順調に御成長遊ばされ、三内親王殿下は女子學習院に御在學中でありまして、各殿下とも平素は宮城内の吳竹寮に御起居、規則正しい御生活の下に御勉學にいそしまれて居ります、なほ閑院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮を始め奉り軍籍にあらせらるゝ各皇族殿下の御精勵は今更申上げる迄もございませんが、殊に朝香中將宮、閑院宮春仁王、伏見宮博義王各殿下には畏くも金枝玉葉の御身をもつて親しく戰線に立ち給ひ、將兵と勞苦を共にせられつゝあることは誠に感激に堪へざる次第に存じます、かくの如くにして年たちかへる新春を迎へて竹の園生のいよいよ榮えまして國基ゆるぎなき大御代の瑞祥を拜しますことは限りなき歡びを感ずるのであります、今や内外時局寔に重大の折柄擧國一致して盡忠報國の念を新たにし國威を中外に宣揚して皇運を扶翼し奉るの覺悟を愈よ鞏くする次第であります

陣中新春を迎ふ

陸軍大將伯爵 寺内壽一

皇軍出動して茲に五ケ月、陣中匆忙の間に昭和十三年の新春を迎ふるに當り、三軍の貔貅を北支の野に統率し遙かに東天を拜して恭く聖壽の萬歳と皇運の無窮を壽ぎ奉る

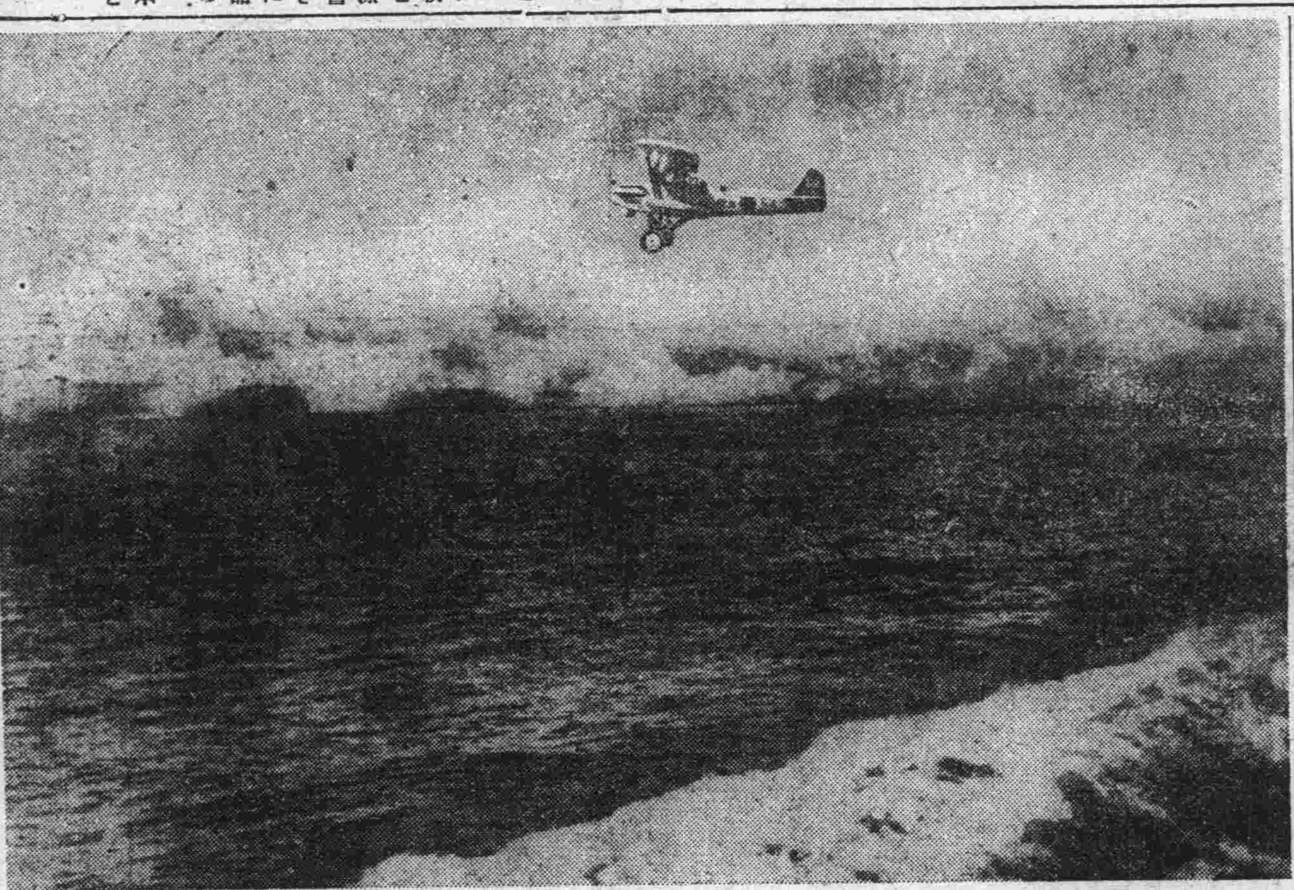
去歳我が忠勇精鋭の師は北支の山野を馳驅轉戰して五省鎭定の大業を遂行し、中支における友軍は上海、南京の堅陣を破碎して江南攻略の偉勳を樹て、南北呼應して威武を中外に發揚せり、然りと雖も皇軍は徒らに隣邦を脅威膺懲せしむることをもつて能事とするものにあらず、撥亂反正の重責宏願をもつて論ずれば今や漸く基礎的鎭定を成せるに過ぎずして前途尙遼遠なり一層努力淬勵して東亞の安定復興に邁進しもつて、聖旨に副ひ奉らんことを期す

舊臘北京に中華民國臨時政府樹立されて善後復興の緒につかんとし、戰雲斷續の間新春の旭光と相反映して東亞大局安定の光芒露はれ、殊に北支の山川既に新瑞象を呈し、復興新生の兆は一陽來復と共に顯現され來れり

戰陣の裡に昭和十三年の新春を迎ふるにあたつて洋々たる希望と非常なる覺悟を更に新にする所以なり

陸軍大將 松井石根

昭和十三年の新春を陣中に迎へてうやうやしく聖壽の萬歳を祝福し奉り竹の園生のいよいよ御榮え遊ばさるゝを慶祝し奉る次第である、朝香宮殿下におかせられてはかしこくも金枝玉葉の御身を以て征旅幾百里御武勳赫々皇軍の第一線におわしまして御起居御不自由の内に益々御すこやかに御越年遊ばされたのは將兵一同の恐懼感激に堪へぬところである、次に故國の同胞並に滿洲、北支にある我等の戰友に對し遙かに賀意を表し特に銃後幾多の御盡力と御後援とを深謝するものである、敢へて不肖外の大任を拜して昨年八月廿三日上海に上陸するや爾來御稜威によつて幸に連戰連勝、先には湖東に敵を大いに擊破して畏くも優渥なる勅語を拜し一同感泣奮起更に長驅敵を四方から急追して江浙二省を席卷し首都南京を攻略し得たが此間における皇軍將兵一同の忠勇武烈は各位と共に等しく感謝にたえないところである、しかも皇軍の仁威は既に諸外國のみによらず心ある支那軍民大衆の一部に認識悅服してゐるところであるべく從つて今次聖戰の大業は今年こそ更に愈よその成果の擴充進展を期し得るものと信ずるのである、今日北は滿洲國から北支、中支、南支に等しく日章旗を掲げて皇紀二千五百九十八年の新春を慶賀するのとき曠々悠久の歴史と皇道宣揚の大業とに覺えず感激緊張して軍旅にある我等一同は獻身盡國以て東亞百年平和の礎石となるべき決意を更に新たにするものである、戰死者遺族の各位よ遙かに各位の心情を思ふと深く同情の念にたへない、唯ひたすら今次出征の有終の美を濟して英靈をなぐさめんことを各位と共に祈るものである、今や舊臘來の軍旅の整備既に成り一同寸毫のゆるみなく元旦恩賜の清酒を戴いて意氣更に軒昂、上聖明に對へ奉り警備など着々怠りなし、各位幸に意を安んぜられよ、即ち之を以て新春の辭とする次第である



◆◆◆春光銀翼に浴びて◆◆◆

陸海相年頭の感

陸軍大臣 杉山元

茲に戰勝に輝く皇紀二千五百九十八年の新春を迎ふるに當り、先以て聖壽の無窮を壽ぎ奉り、皇運の彌榮を拜し感激恐悦、謹んで慶祝の意を表し、尚遠く萬里異境に征衣を解かず、此の新春を迎へつゝある皇軍將兵に對し其の勞苦を謝し、益々武運の長久を祈念する次第である

客年暴支膺懲の師を起して以來、皇軍は幾多の辛酸を嘗め、艱苦を克服し、或は北支に、或は中支に純忠の血潮を流しつゝ、文字通り連戰連勝を續け、破竹の勢を以て頑敵を破り十二月十三日遂に敵の首都南京を攻略した、茲に年改まり、春風に飜る南京城頭の大日章旗を思ふ時、御稜威の宏大に感泣し、更に英靈の加護に對し、感謝の情を禁じ得ざると共に、内一億の同胞亦、擧國一體一丸となつて銃後の護りに就き各方面に於て目醒ましくも亦涙ぐましき活躍を續けある事に對しては滿腔の謝意を表するのである、斯くして戰場に立つ者、内を守る者、總ての熱誠は寄せ來る潮の如く昂揚し、皇國日本の眞姿は凛然として世界を光被せんとしつゝある

然るに不信暴戻なる支那軍閥政府は、未だに反省大悟せず無辜の四億民衆を抗日容共の自滅より救濟する事を打忘れ今なほ長期抵抗を呼號し依然として、外國依存の惡夢より醒めず、東洋平和の確立に對し反省の實を示さうとしてゐないのは彼の爲誠に悲しむべきである

轉じて國境の情勢を觀るに依然として物質利己主義の殼を脱せず、我聖戰に對しても故意に事態の正當なる判斷を爲さず、今後に於ける國際情勢の變轉測り知る可からざるものありて時局の前途尙遼遠である

此の時に當り我國と不可分關係にある滿洲國が年と共に健全なる發達を遂げ、之れに隣接する蒙古及北支方面に於ては逐次東洋平和の曙光を浴び、汚穢なる黨治を脱し共産主義を排除して民生の向上に努め歐洲に於ては友邦伊太利國が日獨防共協定に參加により日獨伊三國の修好は益々敦厚を加へた事は世界平和的基礎確立の爲眞に慶賀すべきである

實に東亞の守護國たる皇國日本の使命たるや重且大なりと謂ふべく彼の長期抗戰に依り我の期する所に[illegible]前途如何なる艱難に逢會するとも、克く之に打ち勝ち毅然たる信念を以て東亞永遠の平和を確立すべき帝國不變の大方針に遵ひ我作戰行動は些も緩むる事なく益々擧國一致使命遂行に邁進しなくてはならぬ、斯くしてこそ東天より出でし和平の旭光を以て、東亞の天地を光被し延て全世界の平和に寄與する所以であると思ふ、茲に歳旦に際し、盡忠報國の念を新にし、愈よ堅忍持久時艱を克服し以て皇運の隆昌を祈念し奉り國威を中外に宣揚するの覺悟を固うせむ事を期し、以て年頭の辭とする次第である

海軍大臣 米内光政

皇紀二千五百九十八年の新春を迎ふるに當り、茲に恭しく竹の園生の彌榮を壽ぎ奉ると共に、聖代に生を享けたる我等國民が一心同體となつて時艱を克服し、以て皇威を中外に宣揚し、鴻恩の萬一に奉ずるの覺悟を益々堅くせんことを望む次第である

大元帥陛下におかせられては國務御多端の折柄玉體益々御健やかにわたらせられ、日夜軍務に御精勵遊ばさるゝ御模樣を拜し奉つて、誠に恐懼感激措く所を知らず、全軍の將士は盡忠報國の一念に燃え勇躍して護國の大任に當つてゐるのである

今次支那事變は東洋平和のために誠に悲しむべき事件ではあるが、畢竟するに支那國民政府ならびに軍閥が頑迷不戻にして、わが國體とは絶對に相容れざる容共政策を執り、東洋の安定勢力たるわが帝國を侮蔑排斥したるに基くものにして、これを膺懲しこれを反省せしめて共存共榮永遠の平和を確立するために師を進むるに至つたことも、誠に已むを得ざるに由るものである

顧みれば戰局中南支に擴大するや、鋭なる海軍陸戰隊は寡兵克く支那大軍を支へあらゆる苦難に耐へて遂に陸軍と協力して敵を上海より驅逐し又勇猛果敢なる航空部隊は敵空軍及び海軍の潰滅ならびに重要軍事施設の爆擊等に活躍し、わが艦隊は或は全支沿岸に亘り支那船舶航行遮斷を敢行して敵の抗日策動に對處し或は陸軍の輸送、揚陸の援護に當り更に海陸兩軍よく緊密なる協同を遂げ遂に國都南京を攻略して多大の戰果を擧げ出師の目的達成に寄與すること多大なりしは一に御稜威の然らしめる所であつて感激に堪へない次第であるが又一面我が海軍將兵の熱烈なる義勇奉公の精神と平素の猛烈なる訓練と精銳なる兵器との賜にして、本作戰に參加して護國の鬼と化した忠勇無双なる多數將兵の英靈に對しては茲に衷心哀悼の意を表すると共に深くその冥福を祈るものである

今や幸にして、豫期の戰果を收め又制海制空の實權を全く保護掌握せる現況であるが今後の時局は益々國際關係の複雜多岐なるものあるを豫期せざるべからざる次第にして前途尙遼遠なるを思はしめる

この秋に當り我が海軍は事態に對處して萬遺憾なき準備を完整し最適切有效なる行動を執り一死報國護國の大任を完うして、聖慮を安んじ奉らんとするの決意を有するものである、申す迄もなく國防は單に陸海軍の軍備のみならず政治經濟外交其の他各部分の充實に依つて初めて其の完璧を期し得るのであつて今や全國的に、澎湃として興れる國民精神總動員運動の意義も亦實に茲に在ると信ずるのである

希くは朝野一體となつて暴支膺懲の目的を達成し東亞永遠の平和を確立し帝國國運の進展に寄與せられんことを一言以て年頭の辭となす

備忘

戰時議會は舊臘二十六日歷史的開院式を擧行した▼往時を顧るに戰時議會は之で三回目である即ち第一回は明治廿七年十月十八日廣島の大本營で開かれ第二回目は明治三十七年東京で開かれた▼日清戰下の議會は藩閥官僚と自由民權の激しい鬪爭の修羅場で和衷協同など政治家の風上にもおけぬものとして唾棄されてゐた當時であつたが一億五千萬圓の臨時軍事豫算を滿場一致僅々五分間で可決して終つた▼日露戰下の議會はこれまた臨時軍事費並に事件費六億餘圓と臨時軍事費の追加七億圓外に八千萬圓の豫備金を全く無傷で可決し▼國運を賭した日露役も出征兵士の忠勇と議會に表現された擧國一致と相俟つて日本の大勝に歸し東亞の空には再び平和の鐘が高鳴り響いたのであつた▼今七十三議會は前回の戰時議會以上に重大である▼一千議員は優渥なる勅語を體し眞劍に論議しつゝされんことを期待する

大船が新春に贈る近代感覺汪溢の明快娛樂篇!!

娘よ何故さからふか

監督 野村浩將 獨壇上

原作 伏見晁 撮影 高橋通夫

高杉早苗 佐野周二 主演

坂本武 河村黎吉 吉川滿子 東山光子 森川まさみ 春日英子 磯野秋雄 阿部正三郎 助演

高杉と佐野のフレッシュ名コンビが描くユーモアと笑ひの爆彈篇!

四日堂々封切

結婚が許される迄は斷じてこのトーチカを守りますと親爺の頑固に挑戰したゲリラ戰術食料品倉庫への籠城この奇策成功するか?否?

颯爽阪東好太郎熱演・新春を飾る京都超大作品

原作 柳川眞一 監督 古野英作

鼠小僧初草鞋

志賀靖郎 天野双一 最上米子 高松錦之助 粟山純之輔 花岡菊子 助演

立身出世 希望に燃えて江戸に上つたが持つて生れた俐發さが反つて仇となり精悍な意地と張り！一世一代の俠

…血と涙で綴る半生史！見よ好太郎の名演技を!!

支那事變ニユース 同盟通信ニユース 東日大毎ニユース

毎日十一時開映

料金 階上九十錢 階下八十錢

夕食後七時半から全部御覽になれます

長春座

二日宮中の拜賀

【東京國通】二日天皇陛下には午前八時晴御膳につかせられた後、皇后陛下と御揃ひにて、各皇族方にも扈從せられて午前十時、同十一時の二度に亙り正殿に出御、伯子男爵をはじめ宮中席次第三階第廿八以下その他有資格者の拜賀を受けさせられた、午後一時からは正七位以下有位帶勳者等參賀者相次で參內した

北京、新京間に直通列車を運轉

滿支關係の緊密化とゝもに 三月ごろ實現の運び

北支新政權樹立され諸機關着々整備されるにしたがひ滿洲國との關係いよく緊密を加へるに到り北寧鐵路局と滿鐵鐵道總局の間に北京—新京間直通列車運轉の折衝が行はれつゝあり滿支兩政府當局の批准を待ち大體三月頃實現の豫定であるがこれにより兩國間の政治經濟上に齎す利便砂からず多大の期待がかけられてゐる

非常時意識に徹し 王道警察完成へ

警察副總監 關口保

滿洲國も建國七年の春を迎へ國礎愈よ堅きを加へ正に時勢の潮流に乘つて一大飛躍を爲さんとしつゝ茲に康德五年の新春を壽ほがんとするは吾人の衷心より欣喜措く能はざる所である、康德四年は所謂第二の建國期と目せられたので……

……の情況を見る時移管に伴つて滿洲國に轉入したものも在來のものも一致結束建國精神を把握して一路建國聖業の完成に邁進してゐるのを見る、蓋し建國の諸工作は略順調の歩を辿り國家の諸制度施設等長足の進歩を見警察に在りても機構の改革施設の改善とに多大の效果を收め國内の治安は僻陬の地方を除き概ね平靜に歸したと雖も刻下の時局は今共に小成に安んずるを許さず即列强はその國利の維持伸張に寧日なく其の相剋は日を逐ふて深刻激化し勢の趨く處將に世界的危機を孕むと共に容共、防共の二大陣營は東西兩洋に重大なる波紋を捲き起し更に今次日本帝國の支那に對する聖戰の推移等を考ふる時寧ろ吾人の負荷と責任とは向後に於て更に重大且切實なるものあるを痛感するからであると信ずる……

難局打開に邁進

武部關東局總長年頭辭

乾坤一轉して萬象悉く淸新、謹みて聖壽の無窮を壽ぎ奉ると共に萬民歡喜緊張の裡に多望なる昭和十三年の新春を迎へます事は洵に慶賀に堪へぬ次第であります

顧みまするに昭和十二年は我帝國にとり内外とも實に多事多難な年でありまして、内には政治經濟等各般の事項に亙り戰時體勢下に於ける政策を實施する必要に迫られ、外暴戾支那を膺懲し日滿支親善提携に依つて東洋永遠の平和を確立すべく斷乎聖戰を起したのでありますが、我皇軍の壯烈極りなき勇戰奮鬪と銃後國民の確固不動の國民的訓練とに依り、國外に在りては、北支に中支に世界史上稀に見る戰果を收め國威を中外に顯揚すると共に國内に在りては擧國一致克く堅忍不拔銃後の守りを固め來つたのであります……

客歲我關東局は政府の方針に從ひ關東州治の諸般の施策の上に着々時局的政策の實行を期し又管下官民と共に時局に對處する爲め國民精神總動員を實施したのでありますが本年は一層此の精神を擴充して之を日常の生活に具現徹底せしめ、益盡忠報國の赤誠を致し管下擧つて難局打開に邁進し以て國家を泰山の安きに置かねばならぬと思ふ次第であります

殊に滿洲の地に在る私共としては、曩に帝國の滿洲國に於ける治外法權を全面的に撤廢し附屬地行政權を完全に移讓し茲に名實共に滿洲帝國の近代國家としての輝しい第一年を迎ふるに至りました眞義を了得し彌々日滿一德一心の大精神を顯現發揚せねばならぬ重大なる責務を果さねばならないのでありまして殊に我關東州は地理的に經濟的に文化的に滿支の中樞的地位に留かれ其の擔ふべき役割は實に重大なるものがあるのであります、希くは管下官民各位においては一致協力眞に時局の重大性と日滿支親善提携の眞髓を體得し獻身報國自奮自重せられん事を望んで已まざる次第であります

新春に當り聊か所懷を述べて年頭の辭と致します

張總理書初め

躍進滿洲國の國政を擔ふ國務總理張景惠閣下の書初め

新春を迎へて

競技者統制の協定調印を終りて

大滿洲帝國體育聯盟主事 田中眞茂

乾坤一轉して茲に光輝ある康德五年の新春を迎へ國運の隆昌と共に盛んなるは洵に御同慶に堪へざる所である、今や日滿兩國は非常時局を克服し永遠に東洋平和の確立されん事を念願してこの難局に我等體育運動に關係あるもの一層確固たる決意の下に上下一致協力しこの非常時局に對應して我が滿洲建國の大理想たる王道樂土の建設に邁進しなければならない

體育運動は近代文化の精華として國民體位の向上と民心の作興に寄與する所の大なるは云ふ迄もないことで我が滿洲國の體育運動も建國の根本理想下に建國精神の涵養と體育に依る五族協和の主旨に基き國民體力の鍛錬と運動競技の健全なる普及發達を企圖してゐるものである、顧るに我が滿洲國に於ける體育運動指導團體たる體育聯盟も建國と共に創立せられ着々其の基礎が固められつゝあるは大いに……

お年玉を兵隊さんに

一少年の獻金

二日午後本社を訪れた二少年これを兵隊さんに上げて下さいと封筒をさし出したのをあけてみると一圓紙幣が二枚はいつてゐる、これ僕たちお年玉に貰つたので僅かですが兵隊さんに上げて欲しいですとなかくはつきりしてゐる、この少年は市内日の出町二丁目十六番地田村弘人同正人の兄弟で室町小學校の二年生である▼株式會社大連鐵工所新京出張所長吳泰方氏は大晦日夜本社を訪れ些少ですが陸軍と海軍へ恤兵金として寄託したしと申出があり金三十圓を駐滿海軍部へ金二十圓を關東軍へ獻金する手續をとつた

プレンソーダ

プレンソーダの書き初めに滿洲國日系大官の……

▼次はホヤく參議の大橋さん何事でもペラくと一氣に喋つて仕舞はないとご機嫌が惡い、話の材料が豐富にあるときは良いが無くなると困りますよ▼蒙古通の關口副總監蒙古の話になると誰彼の區別なく熱中して話し込む、粹人で通つてゐる關口さん無粹なモンゴールのどこにほれたか▼明朗なる我等の副市長關屋さん若い者をつかまへると「俺はどうしても戀が解らん」とおつしやる、水かけ論をしてもつまらぬが關屋さん「戀」をどんなに定義してゐるか聞き度い、人間は何故生れて來たか戀は自然化學的にだつて證明出來るものを

年頭の辭

新京商工會議所會頭 石崎廣治郎

非常時下における昭和十三年の新春を迎ふるに際し、聖壽の萬歲を壽ぎ奉りわが國運の隆昌を祈るとゝもに聊か所感を陳べたいと思ふ、顧れば昨年は內外多事多端なる年であつたが殊に七月七日夜北支蘆溝橋における暴戾なる支那軍のわが皇軍に對する挑戰に端を發しわが不擴大方針も京政府の頑迷により遂に支那事變とまで擴大したことは誠に遺憾である、抑々今次の聖戰は畏くも第七十二回臨時議會開院式に下し給ひたる御詔勅ならびに政府の聲明にも明かなる如く支那民衆と戰ふものに非ずして抗日南京政權ならびに抗日黨、軍を膺懲し支那大衆を

覺醒 せしめ日滿支提携してもつて東洋永遠の平和を確立するにあることはいふまでもない、わが忠勇果敢なる皇軍は北支に江南に、南北にわたる海上に奮闘力戰せられ、已に北支、次いで支那の心臓部たる上海の敵軍を掃蕩し引續き首府南京を攻略して赫々たる武威を發揮されたることは素より陛下の御稜威によると雖も、皇軍將兵の忠勇果敢決死的奮闘による結果であつて深く感謝崇敬の意を表するとともに謹んで殉難の英靈に對して哀悼の意を捧ぐる次第である……

……三國の援助を得て今尙徒らに執拗なる長期抗日を傲語してゐる、從つてわが軍の赫々たる戰果も對支國策上においては漸くその序幕に入つたに過ぎず、眞の持久戰はこれからであることを覺悟しなければならぬ……

……に滿洲國歷史上光輝ある時代を畫したることは誠に同慶に堪へない次第である

次に本商工會議所においても本年は誠に意義深き年であつて豫ねて滿洲國政府において考究中なりし商工公會法が昨年十二月五日公布されたる結果去る大正九年設立以來十八年の歷史を有するわが新京商工會議所は茲に遲くも本年六月をもつて一應解消し新に日滿合體の商工公會が生れることゝなつたのであるこの機會において從來官、軍および各界より寄せられたる御好意と御援助に對し深甚なる感謝の意を表する次第である

今や王道の國礎愈々鞏固を加へ民生又着々として日に上るの觀あるは、之固より建國の理想を翼贊せる官民上下不斷の努力に依つて處なりとは謂へ又熱誠溢るゝ盟邦日本帝國の全幅的支援に負ふ所極めて大なるものあり、我等は茲に新なる春の初頭に當り友邦に對する感激を更に新にする次第である

而して今や我帝國は外は日本の治外法權撤廢、附屬地行政權の移讓に依り日滿一體不可分の關係益々緊密の度を加ふると共に、遠く獨逸、イタリー、スペイン等と新に敦睦なる提携を實現せることは……

至り、政府は已に周知の如く各客臘我國鑛工部門に於ける各種重工業の綜合的運營を企圖する新會社の設立を認め廣く內外の資材を誘致し國家統制の下に可及的速なる天賦資源の開發に資し、以て現下非常の時局に對處すると共に我國重工業界の劃期的飛躍を期しつゝあり、更に又我立國の根底たる農產業部門に在りては專ら既定方針に則り農事合作社制度の確立、農產の改良增殖、棉花の統制增產、農村金融の改善、特產物輸出方法の改善等を行ふの外移民事業其他に依る未耕地の開拓、林野行政の整備、畜產の改良奬勵水力電氣資源の開發、工業團體制度、漁業制度の施行等幾多重要なる政策を遂行し以て國民生活の向上と全面的國力の增進に寄與せんとしつゝあり、萬象更新の令辰に當り吾等其の局に在る者は深く思を此に致し、均しく其の責務の益々重大なるを痛感し誓つて之を遂行せんとするを覺ゆるのである

蓋し古語にも「憂勞は以て國を興し逸豫は以て身を亡すべし」とある、余は茲に年首に當り國民各位と共に深く此の訓言に徹し、大いに自肅自戒以て諸有る時難を克服し、一路道義世界の完成に邁進せんことを新念して止まぬ次第である

年頭所感

產業部大臣 呂榮寰

一元復始千門樂歲の聲を含み茲に康德五年の王春を迎ふるに當り恭しく聖壽の無窮を壽ぎ奉ると共に益々乎として樂土具現の聖業に邁進しつゝある我國運の隆昌を慶祝し得るは、之實に我等三千萬民衆の均しく無上の光榮とする處である

顧みれば我帝國は年來幾多險阻なる創造の苦難に逢着せるも而かも能く之を克服し、國を見るに國家基礎益々强固を加へ昨年より第二期產業開發時代に入り飛躍的速力をもつて着々その基礎的工作が進捗しつゝあることは慶賀に堪へない、しかしてわが日本の戰時體制と相呼應して國防產業の開發に重きを置かれたることは日滿不可分の國是を如實に發揮されたるものであり又昨年十二月一日をもつて日本の治外法權撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權移讓に關する條約が締結され、又イタリー國の滿洲國承認あり、こゝ……

……之總て我國の全面的國際場裏への進出を約束付くると同時に、ベルリン、ローマ、東京を樞軸とする防共陣容に一大威力を加へたるものと言ふべく、内は百般の庶政着々として整備し眞に事半功倍の實を收めつゝあり、就中產業關係に在りては曩に樹立せる產業開發五ケ年計畫を基調とし我國の資源の開發に努め逐次所期の成果を擧げつゝある處、適々去歲七月蘆溝橋事變より次第に擴大せる支那事變は端無くも本計畫の一部繰上實施を餘儀なくせしむるに……

将迴日月
先反掌欲
作江河惟
畫地

戊寅孟春　孝胥

本年の

運命鑑定

一月十日まで

胤卿先生

「運の良い人」自分の運勢をハッキリ知りて活動する人

「運の惡い人」自分の運を知らざる人

何でも即座に解する好機を逸せずすぐ來れ

場所　新京寶山前　高島易斷所

謹賀新年

御料理 別府溫泉

一つ家

本店 新京梅ケ枝町一丁目（ダイヤ街）
支店 天津日本租界旭街一三三

亀井あい

公告

康德四年十二月二十四日開會ノ下記會社株式總會ニ於テ滿洲煙草股份有限公司ハソノ業營全部ヲ金二百五十萬圓ヲ以テ滿洲煙草株式會社ニ讓渡シ滿洲煙草股份有限公司ニ解散スルノ決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ康德五年二月二十八日迄ニ夫々御關係會社へ御申出相成度會社法ノ規定ニ據リ此段公告候也

康德四年十二月二十八日

滿洲煙草股份有限公司
滿洲煙草株式會社

至急女中を求む

新京特別市淸和街六〇一　福田

電話（２）三八六三

廣告

一、當會社ハ本日開催セル株主總會ノ決議ニ依リ商號（社名）ヲ左記ノ通リ變更致候

二、當會社ノ株式ハ本日定款ヲ變更セル結果自今滿洲國及日本國兩國民又ハ兩國ノ法令ノ何レカニ依リ設立シタル法人ニシテ其議決權ノ過半數カ兩國國民又ハ法人ニ屬スルモノ以外ノ者ニ讓渡スルコトヲ得サルコトト相成候

三、既發行ノ株券ハ此際取換ヲ爲サズ暫ク其儘ト爲シ置キ名義書換ノ都度適宜訂正致シ追テ新株券ト取換可申候

四、株式名義ノ書換其他株式ニ關スル事務ハ當分ノ間當會社東京支社ニ於テ取扱可申候

昭和十二年十二月二十七日

新京特別市中央通二十五番地
滿洲重工業開發株式會社
（舊社名　日本產業株式會社）

東京市芝區田村町一丁目二番地
滿洲重工業開發株式會社
東京支社

春新捷戰慶

明四日初賣

御年始にニッケ高級洋品と雜貨・三都有名菓子・洋酒チョコレート・等何分樣にも歡迎される品の豐富入荷

新京のオアシス・皆樣のパーラー・ニッケ喫茶部の一同も元氣で新らしい年を迎えました。サービスに調味に一層の新味を加へ・心から皆樣を御待ち致して居ります。

ニッケ

大同大街　電話②２９１６

皆樣の酒場

お寒さの折柄・モンテ豐劇などお越しの節是非ブーケーにて一時をお過し下さいますよう……

デンマーク生ビール
ティボークにて捷戰の祝杯を

ブーケー バー

豐樂路豐樂劇場前　電②五六八八番

御料理 **大吉**

常盤町 電(3)三一五九

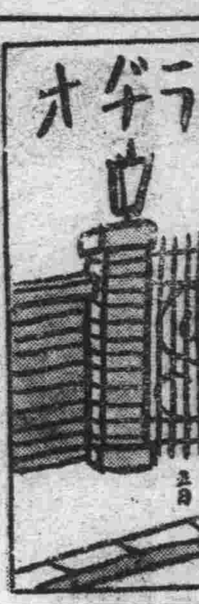
入會御隨意
慶應看護婦會 派遣婦會
新京梅ケ枝町三ノ十
電話⑧五六六九番

冬洋服類品揃

質流洋服

金城洋行

新京吉野町二丁目十六



けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局】三日（月曜日）

朝

八、〇〇謠 良鶴（秋田）

九、三〇子供の時間（大阪）神苑の朝 長谷川幸延作 大阪童話劇協會

一〇、〇〇科學趣味講演（東京）松竹梅 理學博士 牧野富太郎

一〇、三〇新春吟詠名句選（東京）

晝

一、〇〇天津より 富安風生

一、二〇上海より（上海）

一、五〇俚謠リレー（正月唄）內地、朝鮮、台灣、滿洲

三、〇〇常磐津 乘合船惠方萬歳 淨瑠璃 常磐津三蔵太夫、三味線 すま子、同 富美香、上調子 扇太郎

四、〇〇ニュース（東京）氣象通報（新京）

夜

六、〇〇子供の時間（東京）連續童話劇 東京放送童話劇協會 大日本帝國萬歳（三）伊馬鵜平作、小供も大人も

六、三〇特別講演（奉天）

七、〇〇ニュース（東京）告知事項・番組豫告（新京）

七、四〇箏曲（東京）七福神 淨瑠璃及箏 今井慶松外五名

八、〇〇琵琶（東京）錦の御旗 坂正臣作 吉村岳城

八、三〇清元（東京）清海波 淨瑠璃 清元梅壽太夫 三味線 清元梅吉外

八、五〇歌謠曲（大阪）藤山一郎、伴奏テイチクオーケストラ 勇敢なる水兵 佐藤惣之助作詞 古賀政男作曲 宮脇春夫編曲 外四曲

九、二九時報・ニュース（東京）氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、二〇ニュース再放送

一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

あすの番組

朝

六、〇〇ニュース（新京）入港船のお知らせ（大連）

八、一〇氣象通報

九、〇五經濟市況（東京）

九、三〇經濟市況（東京）

一〇、四〇經濟市況（大連・新京）

一一、三五經濟市況（大連）

一一、四〇經濟市況（東京）

一一、五九時報（東京）

〇、〇一晝の演藝 歌謠曲 伴奏 鯉音

晝

一、CY放送樂團 佐渡は四十九里 高橋掬太郎作詞 大村能章作曲

二、越後の赤誠 島田也作詞 古賀政男作曲

三、踊るかつぽれ 松村又一作詞 島田逸平作曲

四、石松くづし 秩父重剛作詞 長津義司作曲

五、花見おどり 高橋掬太郎作曲 古關裕而作曲

六、島の星月夜 原町みつを作詞 細田義勝作曲

〇、三〇ニュース（東京）

一、〇〇經濟市況（大連・新京）

四、〇〇ニュース（東京）ニュース・氣象通報（新京）

五、二〇ニュース（鮮語）（奉天）

演藝（鮮語）（奉天）

六、〇〇子供の時間（大阪）かぞへうた 梶本喜久代作 大阪童謠劇研究會

（夜）

六、二〇コドモの新聞（東京）

六、二五講演（哈爾濱）

七、〇〇ニュース（東京）告知事項・番組豫告（新京）

七、三〇講演（東京）

八、〇〇ソプラノ獨唱 清水英子 ピアノ伴奏 和泉初音

八、二〇歌謠物語（東京）大陸の春 大木惇夫作 村瀨幸子

八、四五人形淨瑠璃（大阪）—大阪北陽演舞場より— 傾城反魂香 土佐將監閑居の段 —文樂座— 淨瑠璃 竹本津太夫 三味線 鶴澤綱造

九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、二〇ニュース再放送

一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

火曜 丙申 友引 成 翼宿　舊十二月三日　一月四日

●一白の人 快調躍進の吉運なるも反省を缺くの惱あり 卯と未と亥が吉

●二黒の人 幸運の潮に乘る笑顏で成功の彼岸に到れよ 甲と戌と巳が吉

●三碧の人 波瀾混雜の兆あり春風を以つて人に接せよ 寅と丙と卯が吉

●四綠の人 新生の氣あるも兎角伸腦みの事多し急ぐな 丑と丙と丁が吉

●五黃の人 相談事依賴事皆順調に運ぶ吉日織談よろし 辛と戌と亥が吉

●六白の人 中庸を守りて輕擧妄動を愼しまば不穩なり 丙と壬と辛が吉

●七赤の人 意見の衝突感情の行違等起り易し冷靜第一 丁と辰と巳が吉

●八白の人 旺盛なる運氣よき收穫あるも油斷を許さず 乾と丁と壬が吉

●九紫の人 暗雲低迷の形あり逆行や無理押しは凶なり 辰と庚と辛が吉

櫻正宗　芳醇な口當り　明朗な醉心地　宮內省御用達　山邑酒造株式會社

義人長七郎（百四十九）

（上演映畫化）中川雨之助　竹枝一郎畫

裏の裏（七）

香島が、この怪しい家に連れ込まれてから、それはもう、彼是小半刻も後のことです。

「歸して下さい。わたしは歸ります」

香島は怒に聲を顫はせるのです。

「歸りたけりや、勝手にお歸り。だが、歸るならあたしの方の話を付けてから、歸るが宜い」

「え。話を付けるとは……？」

「長七郎さまのことを、諦めると約束をして貰ひたいのさ」

「えッ」

「といふのは、結局おまいさんの爲を思ふからさ。あの長七郎といふ人を、おまいさんどんな人だと思つてゐるの。虫も殺さぬ顏をして、あれでなか〳〵女喰ひなのよ……いゝえ、嘘ぢやない。實は、斯ういふあたしも、面白ないがあの人に、散々生血を吸はれた揚句棄てられた一人なのさ」

けれど、香島は、容易に信じられません。

あの人が女たらしなんて、そんな心の卑しい人とは、どうしても思へない。それよりも此女こそ、油斷のならぬ者であると思ひました。

「いまに、おまいさんも、あたし同樣、玩弄にされた上、棄てられるに決つてゐる。それが氣の毒だから敎へてあげるのさ」

商が世間知らずの未通娘、口先で騙すくらゐ譯のないことだと、お銀は思つてゐるのです。

ところが、香島は、だん〳〵落着いて來ると、持前の利發さが、鋭く働いて來ました。

「どんなに考へても、この女が怪しい。この女のいふ事は、皆僞りだ。用心しなくてはいけない……」

と、彼女の理性が、彼女を警めるのでした。

「いゝえ、あのお方に限つて、決してそんな方ではありません。誰がなんと言つても、わたしは、あのお方を信じてゐます」

キッパリと言ひました。きつぱり、反抗して遣りたかつたのです。

「まあ」と、呆れながら、お銀は煙草を止めて、モヤ〳〵と立迷ふ煙の中から、睨みました。

「ほゝゝゝ、それなら、それで宜いさ。いまに夢の醒る時も來ようから。だが、まだ〳〵驚くことがあるんだよ。おまいさんは、大膽にもあの人を何だと思つてゐるの。大納言さまの若君とも有らうものが、浪人の眞似をして、博奕や酒や女に身を持ち崩し、多ぜいの浪人と交際てゐるのは、どういふ譯か、知つてゐるの……大きな聲では言へないが、あの人は、大それた謀叛を企らんでゐるのだよ」

「えッ、謀叛！」

あまりにも恐ろしい話に、香島の心は、再び迷ひ初めました。

「浪人を狩り集めて、德川の天下を、顚覆へさうといふ譯は天下を狙ふ大伴の黑主さ」

「いゝえそれは僞りです。あなたの言ふことは、一つも信じられません。わたしを早く歸して下さい」

「ふん」

お銀は、口惜くてなりません。相手が賢こ過ぎて、なか〳〵陷落ちぬのが、殘念でならないのです。

「あたしの言ふことが、嘘でないといふ確な證據があるんだよ。おまいさんは知るまいが、いつぞや高崎のお城で、大事の御墨付の盜難にかゝつたことがある。その曲物は、あの長七郎さまなのさ」

香島は、たちまち目の前に、百鬼の一時に落たやうな氣がしました。

「弱れ〳〵る御墨付。そしてその曲者は、わが意中の人であらうとは……？」

彼女の胸は、渦卷き亂れまし

新京カフェー組合　電話（三）五九二〇番　（イロハ順）

店名	電話
イナリ	3 五四二六
ロータリ	3 二八三〇
初音	3 五六一三
ハート	3 三八四六
春	3 二六九四
バッカス	3 三五八四
パラダイス	3 五六一五
ポプラ	3 二九七二
紅ばら	3 二五〇六
ベニス	3 六八五九
トリオ	3 五二三一
ドン	3 三二一二
オリエント	3 六五五八
オリムピック	3 五八五二
カルメン	3 四六〇五
太閤	3 六一四八
大新京	3 六一五六
ナポリ	3 五五五五
南國	3 三二二二
ライオン	3 二三七九
ノラ	3 六七七三
マルタマ	3 六一〇六
マスコット	3 二八六九
滿洲	3 四八八二
マルセーユ	3 五九二九
富士	3 三四五六
238	3 六四八〇
プランタン	3 四三二八
コトブキ	3 二〇〇一
天地	3 二五五四
アリス	3 二四九三
赤玉	3 四八五〇
亞細亞會館	3 五七一五
キング	3 四〇八九
祇園會館	3 三八九四
銀波	3 三四七四
銀麗	3 六三六一
銀座會館	3 二九三〇
銀パレス	3 三五六〇
ゆりかご	3 三九三〇
ミス東洋	3 五八二〇
美勇起	3 三三七八
松竹	3 五七三五
シゲ坊	3 五一四七
ジャポン	3 三六六八
新興	3 六二二九
處女林	3 五五七二
火の鳥	3 二〇〇八
美人座	3 二二九三
モダン銀座	
モカ	3 五八三五
精養軒	3 二三〇五
世界	3 六九三六

三好野本店　吉野町二丁目二番地　電話（三）二四九八番・六〇〇八番

各官廳御用達　カネタ製麵麴工場　西四馬路　電2 一八六六番

日本橋通り　廣澤醫院　ドクトル廣澤德民　電話（三）五四三六番

松本醫院　新京日本橋通り　電話（三）三一四八番

新京祝町三ノ二　柴田特許事務所　電話（3）六八四四番

新京梅ヶ枝町二　岩室商店　電話（3）六七三七番

本多洋服店　新京吉野町四丁目三　電話（三）六四六七番

新京銀座　平本洋行　岡田榮一

株式會社　福田商店

木安綿醬油　炭安商店　室町二ノ九　電話（三）三〇〇五番

新京祝町太子堂前　大石茶舖　電話（3）六四二七番

吉野町　やまき呉服店　電話（三）三八〇五番

新京豐樂路六〇八號地　大阪屋號書店　電話（二）五〇八四番

新京東三條通　丸三洋行　電話（3）三〇二六番

鶴殿兄弟商會　鶴殿長壽惠　室町二丁目一九　電話（三）二四八二番・六五〇二番

新京日本橋通り二四　北海ホテル　グリル　電話（3）二八四〇番・六三[illegible]

新京大同大街　株式會社日立製作所　安部

謹賀新年

『四日初賣』

福袋千一

數に限りあり

賣切次第締切

㊍ やまき呉服店　新京吉野町二丁目　電話（三）三八〇五番

本支店　奉天、鞍山、遼陽

仕入店　京都市蛸薬師堺町東